六花

令和６年９月１０日
新潟市立新関小学校 学校だより 第５号
〒956-0825　新潟市秋葉区下新７６６
TEL：0250-22-0995　FAX：0250-22-6529
題字：　中村 白香

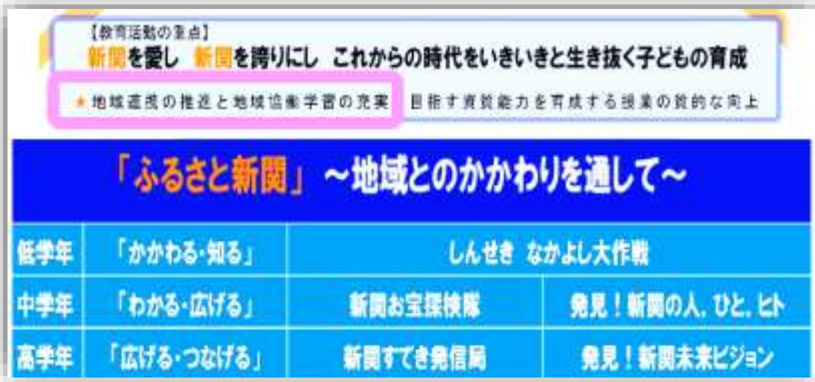
令和6年度前期(中間)学校評価について

新関小学校では、**教育目標「明るく のびる 元気な子」**の具現に向けて、「新関を愛し、新関を誇りにし、これからの時代をいきいきと生き抜く子どもの育成」を教育活動の重点としています。今年度の重点項目は、次の２つです。

★地域連携の推進と地域協働学習の充実

★目指す資質能力を育成する授業の質的な向上」

７月に児童アンケート、保護者アンケート、職員による内部評価を実施しました。そして、それをもとに、前期の教育活動を振り返りました。また、４月には各種学力テストも実施しました。その結果を、保護者・地域の皆様にお伝えします。



重点項目１　★地域連携の推進と地域協働学習の充実

手立て①地域教育プログラムを実施し、児童が地域の方と活動したり、地域人材から学んだりする場面を単元に位置づける。
手立て②新関コミュニティ協議会作成の『しんせき夢マップ』を活用する。
手立て③上記①②の活動について、お便りやブログで発信する。

◆アンケート結果◆

	質問内容	肯定的評価 A	肯定的評価 B
児童	**地域のこと（自然・歴史・産業）にふれたり、調べたりする学習はすき**です。	**71.4%**	19.6%
児童	地域の人から話やアドバイスを聞いて、分かったりできたりすることがよくあります。	67.9%	26.7%
保護者	お子さんは、総合的な学習の時間や生活科の学習を通して、地域に愛着を感じたり興味・関心をもったりしている。	48.6%	43.2%
保護者	学校は、保護者、**地域と連携して**、子どもたちのためによりよい教育活動を進めている。	**73%**	27%

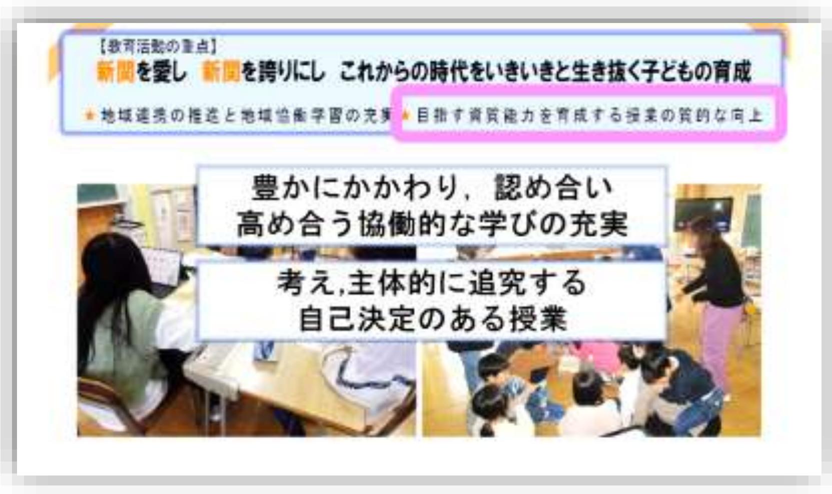
※肯定的評価は、児童・保護者Ａ：「あてはまる、」Ｂ：「ややあてはまる」

★後期に向けた結果の考察★

児童は地域のことにふれたり、調べたりする学習が好きなことが分かります。**保護者の方もそう感じていて、協力したいと考えている**ことがうかがえます。

地域教育プログラムでも「どうやったら」「どんなことがわかった」を振り返らせることで地域の方から教えてもらうことの「よさ」を実感できるような働きかけをします。

また、一人一人の振り返りとともに「しんせき夢マップ」を活用して、クラス全体で、学びの足跡を残していくことで、「自分たちはこんなに地域のことに詳しくなった。それは、地域の方のおかげもある。」と思えるようになるといいと考えます。



重点項目②　★目指す資質能力を育成する授業の質的な向上

～考えを聴き合い、自己決定できる授業づくり～

手立て①児童が追及したくなる課題の設定と正対したまとめのある授業を行う。
手立て②考えを聴き合って見通しをもたせ、児童が自己決定する場面を設定する。
手立て③自分や自分たちで決めた方法でやってみて「よかったこと」を振り返らせる。

◆アンケート結果◆

	質問内容	肯定的評価 A	 B
児童	自分にあった方法や友達と協力して学習することで自信をもって学習できます。	66. 1%	32. 1%
児童	友達の考えを**聴いて、自分で問題を解く方法や自分の考えを表す方法を決める**ことができます。	**75%**	23. 2%
児童	自分や自分たちで決めた方法でやってみて「よかったこと」をふり返っています。	69. 6%	25%
保護者	お子さんは、学習内容や進め方を自分で決めて取り組んでいる。（家庭の様子からお答えください。）	37. 8%	32. 4%

★後期に向けた結果の考察★

どの学年も、「考えを聴き合って見通しをもたせ、自己決定する場のある授業」に取り組んでいる様子が分かります。友達と協力したり、考えを聴き合ったりし、よかったことを振り返ることで、自信をもって学習に取り組める児童が多くいます。

今後は「①課題に対する解決方法にはどのようなものがあるかを職員間で協議すること」「②　①を子どもたちにも示していくこと」「③自分の決めた方法で解決することで、さらに自信をもって学習する児童を育てていくこと」が大切になってくると考えます。また、振り返りの方法を工夫したり、それを職員で共有したりしていくことを大切にしていきます。

○重点項目以外の教育活動や子どもの意識について（抜粋）

内　容	児童	保護者	考　察
学習する際に、iPad を効果的に使っていること 児（4）・保（7）	**◎○ 100%**	◎○ 75.6%	学びを深めるツールとして、iPad を使用できるように日々指導しています。「自分がやっていることを自信をもって説明できる」使い方ができることを目指しています。
「自分から進んであいさつ」していること 児（6）・保（2）	**◎○ 98.2%**	**◎○ 94.6%**	これまで、児童と保護者とで差が見られましたが、保護者の方の評価も高くなっています。**新関の子どもたちの挨拶が「誰から見ても」よくなってきた証拠**です。
その日やその週の予定がわかること、準備ができること 児（7）・保（4）	◎○ 92.9%	◎○ 78.6%	見通しをもって、そのために必要なことを行動に移せることが大切です。予定に合わせて、準備ができるよう、ご家庭でもお声かけお願いします。
友達や先生からよさやがんばりを認めてもらっていること 児（5）・保（12）	**◎○ 94.4%**	◎○ 86.5% わからない 10.8%	児童の評価は高い数値になっていますが、なかには、「あまりあてはまらない」と答えた児童もいます。**より具体的に、本人に「よさ」が伝わるようにすること**を意識していきます。
自分にはよいところがあると思えていること 児（17）	**◎○ 94.6%**		**多くの児童が自分のよさを自覚できていてよい傾向**です。それ以外の児童に対しては、**どのような働き掛けをするとよいか検討し、実践して**いきます。

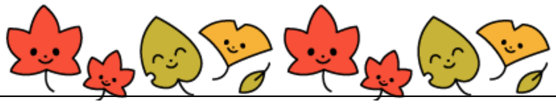
○健康・睡眠・メディア　について

- メディアの利用時間が２時間以上という児童が 48.6%で、全校の約半数います。（保護者アンケートより）
- 「メディア使用が２時間未満」（児童アンケートより）→「あてはまらない」19.6%です。
- 睡眠時間が６時間より少ないという児童が数名います。
- 「健康に気をつけて生活している。」（保護者アンケートより）→78.3%です。

※児：児童、保：保護者、（かっこ）内の数字はアンケートの設問番号、◎あてはまる、○ややあてはまる

○自由記述では、「iPad の扱い」「行事」「安心メールの内容」等についてのご意見もいただきました。教育活動全体を踏まえ、子どもたちにとってよりよい学校生活になるように進めていきます。

主な学校の予定



【９月後半】	【１０月前半】
12日（木）委員会⑦	1日（火）スクールカウンセラー来校日
19日（木）全校ハイキング	3日（木）委員会⑧
20日（金）木曜授業日、クラブ⑥	7日（月）演劇鑑賞会
26日（木）月曜授業日	8日（火）タイムレース現地練習
27日（金）全校ハイキング予備日	9日（水）～11日（金）4時間授業日（給食あり）
30日（月）こどもの体験型安全教室（1 年）	11日（金）前期終業日